


整理番号	HT28009	分野	生物・農学	キーワード: 多様性・保全・コンブ
------	---------	----	-------	-------------------

北海道大学

海の森の調査隊～おしよろの“こんぶ”の将来は！？～

先生(代表者)	四ツ倉 典滋(よつくら のりしげ) 北方生物圏フィールド科学センター・准教授			
自己紹介	「コンブってどんな種類があるの?」「北海道のコンブってどこからやって来てどうやって広がっていったの?」「コンブの森ってどうやったら守れるの?」といったことについて興味をもって研究しています。愛知県出身のドラゴンズファン。			
開催日時・主な募集対象	平成28年7月30日(土)	(対象)	小学5・6年生	(人数) 15名
集合場所・時間	北海道大学総合博物館前、 または JR 小樽駅前	(集合時間)	8:00(北海道大学) 8:40(小樽駅)	
開催会場	北海道大学忍路臨海実験所 住所: 〒048-2561 北海道小樽市忍路町 1-460 アクセスマップ: http://www.fsc.hokudai.ac.jp/oshoro/access.html			
内 容				
北海道のまわりの海にはいろいろなこんぶからなる“海中の森”が広がっています。その森の中には色あざやかな海藻が生い茂り、さまざまな動物が暮らしています。ところが、海的环境は時間とともに変化し、海中の森は姿を変えつつあります。いまそれらの森を守るための取り組みが各地で行われていますが、なぜ森を守ることが必要なのでしょう。今回、こんぶの調査隊を結成しておしよろの海を調べ、一緒にその答えを考えましょう。				
スケジュール			持ち物	
8:00～ 8:10 受付(北海道大学総合博物館前集合)・8:40～ 8:50 受付(JR 小樽駅前集合)			・筆記用具・帽子・タオル・海水に濡れた場合の着替え	
8:10～ 9:30 借り上げバスにより忍路臨海実験所へ			注) 胴付長靴(子供用サイズ)は実験所で用意しますが、サイズに不安のある人は濡れてもよい運動靴を持参してください。	
9:30～10:00 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)			特記事項	
10:00～10:30 講義「海の森の調査隊～おしよろの“こんぶ”の将来は！？～(四ツ倉典滋)」				
10:30～12:00 フィールド調査(こんぶの森の環境調査、こんぶの森に暮らす海藻の分布調査)			<ul style="list-style-type: none"> ・海水に濡れてもよい服装で参加してください(磯歩き時は胴付長靴使用のため、長ズボンと靴下は着用してください)。 ・昼食は実験所で用意します。 ・プログラムには1時間半程度の磯歩きがあり、参加にあたっては事前に保護者の同意が必要です。 	
12:00～13:00 食事(実施者と受講生との交流)				
13:00～13:50 実習「こんぶの森に暮らす海藻の同定・標本作製」				
13:50～14:30 解説「こんぶの森の環境と、そこに暮らすさまざまな海藻類について(傳法隆、阿部剛史)」と質疑応答				
14:30～14:50 質問タイム、おやつ休憩(実施者と受講生との交流)				
14:50～15:40 実習「こんぶ類種苗の作成、種苗の海中投入」				
15:40～16:10 終了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
16:10～17:30 借り上げバスにより JR 小樽駅・北海道大学へ				
16:50 終了・解散(JR 小樽駅前)・17:30 終了・解散(北海道大学総合博物館前)				

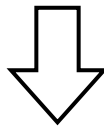
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当 佐藤 優子(さとう ゆうこ)
住所：	〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号：	011-706-2572
FAX 番号：	011-706-4930
E-mail：	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月15日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
四ツ倉典滋	H25-28	基盤研究(B)	25304010	北太平洋西部沿岸におけるコンブ類の種多様性とその由来の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。